皇帝御巡狩御警衛

關東廳下署長會議

引續き機構改革問題も審議

計等は何等決定を見ず一先づ 審議を打切り、七日も會議を 都行する事を申合せて同五時

赤日午後九時 六日午後九時

春の煙突の一部出

由松氏は六日を

ツ泥頻々

でられる

へ恨ま

れるサと翻退の

電石三九五西

を 題らつて 整で るたが 新築 落 成 説 ひ に 特に 顔を 見せ て やつ た の だ と 恩に きせ、 さ て 本 近 けるんだ とし ほれる、 カーさん大に 同情して そりや 大 變 だ しん 大に 同情して そりや 大 變 だ

新

築

(-13)

たり、八月十三日漸く歸還を 特し放免せり、之れより先八 月十日現地より脱出し歸れる 機し十一日学前七時半署氏を 疾内とし柳霧海、近藤一郎、 安順赞、朴英酸、金石松、張 安順赞、朴英酸、金石松、張 安順赞、朴英酸、金石松、張 長宅に到りし處六七十名の暴 長宅に到りし處六七十名の暴

被害者は

すること」なった

元氣を回復

病院は見舞客

各殺到

連急手當を加へた結果生命に 密され塚本外科階長の執刀で 密され塚本外科階長の執刀で

別を改正する、新に日本のでである。

着、午前十一時 大連即の子前十時四十分 大連から午前十時四十分

に努めてな

北在留朝鮮 區

祖國の同胞に檄す」の檄文を送り 一の 南 東 中 生 断 す

華北在窗朝鮮僑友同盟

で、更に今日命俸出排日の政 く、更に今日命俸出排日の政 く、更に今日命俸出排日の政 く、更に今日命俸出排日の政 で等しき文書に依る騎來の保 に等しき文書に依る騎來の保 に等しき文書に依る騎來の保 に等しき文書に依る騎來の保 で等しき文書に依る騎來の保 で記言等の如き從來の外交慣 行類して支那に在留する能は

旅客機の墜落は

不可抗

操縦士の過失か

宮越氏は九月六日唐山に至り

盟の針

むに足らざるを知れり、五子は己に鮮人代表質のはいっぱけり

最後の主張を貫徹せん事結成し一死以て本件解決人有志の土は玆に本同盟

華北在智朝鮮僑友同盟昭和九年九月二十八日

学教員檢定

月中旬に行ふ

相撲部さ

市内小學校の教員は原則と

右に就き市教育科

の講話を聴くこ

らな試合で觀索も多數あり盛 (機され、いづれも火の出るや はない。) トで、相撲部の納會は同日午七日午前九時から西公園コー新京體育聯盟庭球部の納會は ける納會試合

床訊問は重傷で延期

動によつて即時鎭火した火、新京消防隊の敏速なる活 **ボモて、九月中における引かりを受いて、九月中における別が地の傾向が** ▲橋東ダイャ街の料亭一つ家 派に廣くなつた▲兵歐藝者の 千代之助を筆頭に小春、おも ちや、小鍛冶、かほる、小八 千代、民也、三平、八千代、 大野、萬龍、廣子、豆千代、 の活躍の舞台が 見中

美

美

洗

満洲里在住の

貨 百京

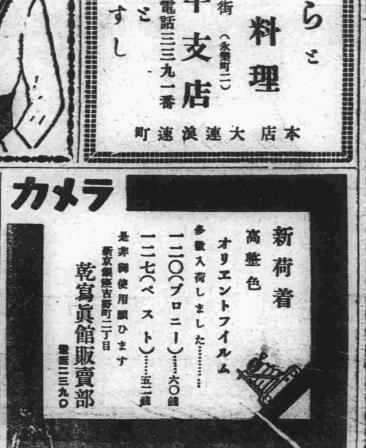
容 (速迅達配) 申込所 話二九五七



落成 話三七 三五



蓄式な教育方法を脱せず、 を動員資格も無く依然として 数員資格も無く依然として を動してゐる百三十八名 で本職してゐる百三十八名 で本職してゐる百三十八名 らないと思つてゐたが、今ためにも淘汰しなければな れないものがあるので市で教員としての實力を認めら は從來の溫情主義を捨て、 新京地方事務所住宅保では採 緩期も押し迫つて來たので、 緩房の經濟的焚き方、或はそ の他取扱方につき聞きたいと いふ方々のため滿鐵本社機械 て、八日午後一時中から白菊 後職員會議を開き、及落决定 月謝滯納者に對する處分方法 など協議をなし午後八時四十 分散會した、なほ同學院全校 生徒數はこれで四百三十餘名 七學級に擴大された 三百名、新入學生百三十餘名二個入學式を學行した在學生二個入學式を學行した在學生 町會館で機械煖房取扱方に 機械煖房取扱方 工學 講話會開催 第二回入學式



も話心とか

苦勞する割合に

人 急功を望みて蹉 からぬ日なり

乙大阪商船出机

西山萬年筆専門中

修販理売 專利兒

入院 隨意 中央通三六番地 電話三三四二 岩間志津

市内運搬は一直扱の運搬は一直扱の運搬は一 電話三八七八番へ!!

丸正運送店 歌寫三笠町四ノ五

兒人 院長 新京梅ケ枝町三丁目(東二條通) 博醫 士學

副院長 女醫

師女醫

8



辯護士 諸書類作成日滿鮮通譯 新設電話 黑田實法律事務所 大日 大信幹行通入三階五九三 満洲國商標登錄 四个新四口百 九右貨店

建具一式庫 用命に應じます

排 遊 士 **沿** 田 勇 其他日滿一般法律事務
其他日滿一般法律事務
「新京百貨店櫃」
「新京百貨店櫃」

日滿民 刑事訴訟

顧問及鑑定貸家貸地管理

大同大街三中井百貨店敷地前 告!! 大山木廠家具部

切叮嚀に廉價を主義として皆樣の御 設置して優秀なる技術者を以 家具需要激増の折當木廠に家電話三一 つて親 具部を

洲應用化學研究所製品

卸小賣

目種業營 和洋酒罐詰類 世帶道具一 食料品雜貨 御諸 用官 達廳

松茸料理

同同同同品数 第8数井そうどん しばん

製製売

本日開始

電話 三二〇五 O# + 四七街







【東京國通】外務省ではアリ

八月中に於る

期 報 同 18.70 同二つ0 同一つ0 百斤につき鎖平雨唱) 報 同 18.70 同二つ0 同一つ0 百斤につき鎖平雨唱) 類 側 同 18.70 同二つ0 同一つ0 百斤につき鎖平雨唱) 類 側 同 18.70 同二つ0 同一つ0 百斤につき鎖平雨唱)

所を選び

儲けをするかは言

うのボスは、

わけがない

婦人科外

一 ドモ ゆ 荒れく かくさ かくさ

文達を訓練

我外務省靜觀

リゾナ州

なって 車 か 領域 人の ヴァ をない

新

石とを、

それを後着し、

夫を拵へて仕事に

月ばかり上海の窓

州質品安養 祝町子門七四

博多屋

入ちな

へ追ひやつて

新聞 1870 同二70 同一70 村 同 1870 同二70 同一70 原木 製材 計 前年同月 原木 製材 計 前年同月

價依然として低迷狀態を讀け

風速計を設置 電車京園通」鐵道省では中央 電象量と協議の上全國に百を がを選び風速計を設置することに決定した、右はコードで とに決定した、右はコードで とに決定した、右はコードで とに決定した。右はコードで

九百九十萬石

好結果を收め

全滿商議會議終る =第二日の經過=

米價昂騰抑制

所有米買替决定

九年度産米出廻り期に同一數量を買入れるに序定した一般では右抑制のため所有米中買替の要ある二百萬石を政府では右抑制のため所有米中買替の要ある二百萬石を政府では右抑制のため所有米中買替の要ある二百萬石を政府では右抑制のため所有米中買替の要ある二百萬石を政府では右抑制のが、

英滿洲經濟

条定事件正犯人 執行さる 史燦棠死刑

に北平七日發園通」茶定事件では去る九月二日同趣領袖史では去る九月二日同趣領袖史を逮捕したが、六日朝個人を正犯人として死刑に處した、同人は江蘇省生れ曾で北平大學法院にあつたもので北平大學法院にあつたもので北平大學法院にあつたもので



あんま

二名入用

邦文 タイピスト養成 野田雨日本タイプライタ會社 明日雨日本タイプライタ會社 明日雨日本タイプライタ會社 明日雨日本タイプライタ會社 明日雨日本タイプライタ會社 明日雨日本タイプライタ會社 明日本タイプライタ會社

宿館電気

美

援來給女 スピーサるな朗明

葉紅のルーホ下上 のものそ惚恍だたり躍は血く若



井本運送店支店 幸 天 宮島 街



マン總出演







P

(月) 日八月十 特盛 定本 全告 傾難 致行所 新京日日新聞社 新京中日新聞社 申明人 水越內之介

各如西古地

上特筆大貫すべき未曾有の大 上特筆大貫すべき未曾有の大 至つた

大彈壓の方針

時に從來の方針を一變し斷乎 事庫に配案の方針を採つた警視應で は午前四時早くも新撰組及ひ 事庫に配體し從業員は一歩も 事庫に配體し從業員は一歩も をとつたが災鴨、三田、駒込 の三電車々庫は從業員の為一 をとつたが災鴨、三田、駒込 の三電車々庫は從業員の為一 北澤製版所 映画 雑雑 をを でして は

る洋食屋から、

半線が出來る。

日下のどころ概して平穏であずに至らなかった、 高他の各事庫の情勢は澁谷バス車庫で三名の検束者を出したほかは三名の検束者を出したほかは 獨立を宣言 でもない れではな 北京

つてみろ。際い島で 海にあるインチ

る目下の

東二條通り橋南渡る左至急御同致します んま キゥ

んま

電五八五三番

和通的 八點等集 ワン美粧院

に元町をプラッキ、

に、店の腹の時

英二 個人教授及技術等 の求めに鵬ず 朝日通 日本ダイブライタ 1 前 日本ダイブライタ 1 前 自 1 前 日本ダイブライタ 1 前 日本ダイブライタ 1 前 日本ダイブライタ 1 前

軟性下疳

通

刷電話五九二三

新京

主◇藏 本 坂◇傅方日大 演令子螺田飯令子信見伏

邦書採駄に第一位の榮冠をカ野書採駄に第一位の榮冠をカ 九日より

英殿司令官の兼任とする現地警察

警察官が飽く迄反對を稱べ、 繁任する事に對し現地關東聽 衆任する事に對し現地關東聽

警察部長を兼任し命令系統を

一元化する値は現制度は何等

統一强化する爲憲兵司令官は回の改革案は治安維持警察を

態は相當悪化して来た如く

察部に於ても部長は憲兵司令 の関際危局に當面した胎事務總長の下に置かれるは警 【東京國通】一九三五、變化されるものではなく行政

た脂田外

相はその就任以來在外使臣

つて居り之

機會

特派使節をして巡視せり

新に精進し來つたが更に非常の回本外交陣營の回

吉田茂大使を特派便節に任命 といなつたが更に又堀口九萬 といなつたが更に又堀口九萬 一公使を中南米に特派し移民

つた

力的活動を開始するこ

記事取消申込

的大計を強調する外相は驚時日本の新動向に闘する徹

小林駐滿海軍司令官

中將に進級か

お村大使の赴任を機に近く在 を共に杉村駐伊、澤田駐白 両大使に對しても躍進日本の 両大使に對しても躍進日本の 根本的研究を命じ、表る四日

目まぐるしい

一月の定期異動で

京各地大使の一齊歸任、赴

字垣總督の上京で同

れ現實に日本の即

事意識官にその後签には永野修身大將の親補が大体 蔵をなず筈であるが聯合艦職司令長官末次大將は軍 【東京國通】海軍では十一月中頃定期新舊異動の發

駐講海軍部司令官小林少將は中將に進級他に

■ 外務、拓務三省 ■ 外務、拓務三省

一法制局は財務機

成る

てその意見を聴き正式に決定 することになつた

ると共に各地に於ける関東應 兵司令官が警察部長を兼任す 兵司令官が警察部長を兼任す

れ憲兵制度が布かれると誤解答祭官も憲兵の指揮下に置か してゐる如くみられるが、

國際危局を前

will

たが何人は

成意取調中であついた神尾昌吉なる

外交機能を總動員

論功行賞

今週中發令

上海派遣軍の

關東廳側の

誤解に基くと 陸軍側觀測

具申書

內容

拓務首脳部遂に起ち 現地案絕對支持を表示

具申書を首相に送る

若し容れられざれば總辭職も辭せず

つたが一方政府の方針に反して断乎現地支持の攀に出づるに至つた田中、「坪上南大官、手代木參與官かくなる上は從來の凡ゆる面目問題を深く捨て去り慣重なる考慮を要する旨を述べ拓務全員の最後的決意を述べる所ある以外に途なしとなし岡田強續拓相に再考を謂ふ事に決定、七日坪上次官は岡田首相を訪問現地の急迫せる精勢を報告、東京國通)拓務省首腦部は現地情勢視察に赴いた森薫企劃課長の鹽朝を迎へて六日夜在滿機關問題に關する重要協議(東京國通)拓務省首腦部は現地情勢視察に赴いた森薫企劃課長の鹽朝を迎へて六日夜在滿機關問題に關する重要協議 に則づて關東廳現地案の强硬なる態度を絕對支持目的貫徹に向つて一路遭進署、阿田首相に郵急した、かくて拓務省は從來の靜觀的立場を茲に一擲右具申書の所信各局課長以下全職員は總辭職の意を固め、直ちに具申書を作成面上悲痛の色を浮べつゝ一同之に 然强便なる区對態度を持續し憂慮されてゐる

全滿警察署長會

所信を堂々と

一聲明

决定事項を菱岩

刈長官に陳情

井上普勵店署長

百年の大計の爲め何ぞこの

は何一つ所持してゐなかつた 誤實業部大臣と認めた中味の 誤質業部大臣と認めた中味の 場質、主意のない。 は何一つ所持してゐなかつた

特約販賣店 森川商店

人阪三品

等今にして起たずんば國家のも正論世に現はれず既に起ち

んば國家の

配長兼任制、即ち憲兵警察なる権を如何にせん、玆に所信

源體を發見

見玉博士歸朝

電話三〇七五番

する事となり成行重視さる 七日開會された

午後四時五十分現地より 拓務高等官全体會議

との間に忌はしきかては警察官と軍 一、現地の實情はこ 事態を惹起しない

で官以上の全体會議を開き、

学後六時より拓相官邸に高

た八田警務課長を迎へて七

省は一体となってとも限らぬ故拓務 一、関東康警察官代表十四名 は 薬る十五日東京 驛 斎上京 は 薬る十五日東京 驛 斎上京

く會議を終つた

策を協議し午後八時

之

兩課長か八日午前首相並ひ あるけれ共更に八田、森重 あるけれ共更に八田、森重 のるけれ共更に八田、森重 き更に第二段の對策を協議を開 に陸相に會見實情を説明反

本ら治安に闘する限長を占め る他は全部現闕東艦の制度を をするので何等警察官の身分

と見てゐるが現地終察官が依した 醫察官も漸次諒解し來るもの 八時 として今後事情が判開すれば に亘 專任拓相人選决定

問題解决後

(東京國通)専任拓相問題は臨時議會の接近と共に早晚具体化するものとして人選に一般の視聽を集めてゐるが、岡田首相は開東廳問題解决迄は心めが、一方には既に安逹國同總裁れぬが、一方には既に安逹國同總裁の推薦其他研究會に求むべしとの運動が起つてゐる

く陳情するため、高山新京署 高山新京署長、立川率天署 せる今回の運動の賃意を力强 京に向ふ事となった 日午前九時設パトで大速設新 京に向ふ事となった 聲明書の内容

聲明

は我等警察官に於て之を行ふを期するにあり抑々警察行政 吾人の主張は文治行政の確立

を常道とし 警察 行政の心底 を常道とし 警察 行政の心底 を関行し得るもの我等警察官 をおいて他になき事闘東處三十年の歴史に微し明かなり、 殊に満洲國の現狀に鑑みその感深きものあり、國際聯盟脫 退の御詔勅にも「文武互にその職分に考順し」と宣はせらる、元來憲兵警察は軍事警察をその存立の本旨とし、民衆をその存立の本旨とし、民衆をその存立の本旨とし、民衆をその存立の本旨とし、民衆をその存立の本旨とし、民衆をとならとする普遍 大る 八月十七 の 八月十七 回

然るに今や 果たるや の地に實施工 共榮の實を開 賣國奴袖 日本問

に旅立つた見玉博士は獨逸留件の爲めこの春歐洲醫學研究

海外經濟

瞬朝するが近く世界の學界に天然痘の病源體を發見十四日 店員表彰會

ハルビン市公署の邦人人夫 か、準備の都合で十一月十五四人の表彰式は今月の十五日に一回表彰式は今月の十五日に新京輸入組合店員表彰會の第 十一月に延期

錫家胡岡の豪家峻昌化方に前、「吉林図通」 敷目前吉林省城 以内に家を熄却し人質を拉二千圓を北大街の某所に特

受戒すると共に犯人酸採中で 管察廳に組出たので月下嚴重 管察廳に組出たので月下嚴重 現 ★大連金鈔曹 十二日限 〒 2000 ■ 2000 ■

貴紙上に本圏の計雲事業とし機耐態を御鑑売之能和九年九月廿八日機耐態を御鑑売之能率質候料的

機械商厂原

六日 不 1英、量 八萬山

新京市况 修繕も御一報大第迅速に致します



製造部 各種材料部 一報大第見積に多上可仕候の 公益商會支店 工 場 新放音器所至了日

寒さの御用意は ワイシャツ▼靴下、手袋 シャッマセーター 吉野町一丁 一時

かに立置 オフ氏は

副理事長

本國の

て急遽赴日

クズネツオフ

コズロフスキー氏の有力な補 佐役たる北鐵副理事長クズネ クア政府の電 いかいどと出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路東京に急行 オースルビン出致一路を表示した。

に於る北鐵護渡交渉ソ聯代表 「ハルビン七日愛國通」

のと解せられるに至つた

錢塘江鐵橋

厭世自殺

をしてゐたが、最近氣が變に をしてゐたが、最近氣が變に をしてゐたが、最近氣が變に 超出でにより率天署より係員 が現場に急行検死を行つたが が現場に急行検死を行つたが を突刺して死んで居り、他殺 ▲ 新來銀 放氏 (代 議士) 同上 ▲ 小川三之助氏 (長龍王) 八 日午前六時三十分 後敦化へ 人日午前六時三十分 後敦化へ 八日午前九時 優大連へ 八日午前九時 優大連へ

★ 大阪株式

元弗四分二

大連原合向

おお町二丁目 食料品は

抗リレー

庭球部の

海酸比島に向ふ事と 一行の中で日米別抗 の選手は の選手は

タムに対しています。 マーマント タイガー 1 リット を 1 リット を 2 リット を 2 リット を 2 リット を 3 リット

六日午後二時半より、

1-8

村 新

開

ガー

ス勝つ

官公署對

滿洲國惜敗

對全撫願ラ式

ス勝つ

大稿州帝國陸上鎮接協會主保医の方の官公署動抗リレーは七月午の官公署動抗リレーは七月午後一時より南嶺國立グラウンドで舉行、午後四時半終了したが各種目優勝チーム、並にたが各種目優勝不可た文教部条合得點に於て三十三點を響き出入区張燕削氏の優勝盃の長期があった、尚各種目の結果によりない。

人情美の麗は

等しく感

文教部チー

一、交数部一、交数部

る御感想は一の

塰

動

一、長政部、二九秒四

運動會護

トで全新京各選手出場、本シトで全新京各選手出場、本シー・ズンの納會を行つた、當日・ズンの納會を行つた、當日・ズンの納會を行った、當日・ズンの納會を行った、當日・ズンの納會を行った。當日・ズンの納會を行った。

个陸上

する事となった する事となった

づれも場所未定

日最終競技

17

1 ルドシリ1

第三回戰

鐵道事務所 各個所對抗試合

盛大に擧行

と石井銀治氏方抱藤妓三平と稱ケ伎町藤蛟置家千代の席こ

式は丁交通部大臣、金新京市満洲軍用大協會新京支部資會

新京着の

記

者

藝妓ド

D

ン

發會式學行

新京支部

ものは今世界の話の

ようこそ 米記者團昨日1 瞬頭日滿出迎人で埋まる
 ヤマト ホテル は に旅装を解り

優良軍用犬の訓練實演を行つ協本部より派遣された教頭の協本部より派遣された教頭の

安部氏來社

0

42

善生

堂醫院

が出来

事になってゐる。

新築病院へ移轉

堂嘴院長河野五

原野ミ思ひの外 在京各新聞通信記者團多数出れ、一の華々しい賑ひを呈した、一の華々しい賑ひを呈した、一の華々しい賑ひを呈した、一

された、軍用犬は列國に於いて舉行四側の協會敷地に於いて舉行に七日午前十時半から競馬場において奉行の下

先月二日全滴で施行された第十三回無學檢定試驗支那語電情試驗 された、新京における受量を中含格者は七日阿滿鐵社學で設定された、新京における受量を中含格者は大の通りを受量を中含的法部總務司文書科の治木後近、財政部科山敏治本人後近、財政部科山敏治本人後近、財政部科山敏治本人後近、財政部科山敏治本人後近、財政部科山敏治本人後近、財政部科山敏治本人等司法部總務司文書科学、新京署書

合格者發表

歡迎茶會

日音任、八日挨拶に求社中銀の米記者圏

態悪氏は七

居本病棟を新築中であつた 大典記 念館前 に三層 横の 大典記 念館前 に三層 横の

を新築中であつたが 記館前 に三層 機の高 機で吉野明三丁目御

豆饒な農耕 團長ロー 感想を記者に語る ウエルメレット氏

同 十時四十分 外交部に 調外交部大臣を訪問 関 十一時廿分 官邸に変し 不明となつたので捜査方を新 中後六時ごろ髪結に行くと稱 中後六時ごろ髪結に行くと稱

酌婦と女中家出

特急あじあ

大日午後七時三十分大連から 選行して來た特急あじあの機 調車は八日午前九時新京殿大 連ゆきのはとを牽引して率天 まで選轉したが要車の際機關 これたが要車の際機關 滿洲軍用犬協會

現盗事件が連夜に亘つて頻優 し市民を脅怖せしめてゐるー 七日午後七時ごろ東二條通十 六番坤南滿工業出張所使用人 が馬十一頭を連れ東站近くを

脳盗事件が連

五人組

所持金二百圓を强奪し逃走しを所持した滿人强盗が襲ひ、

にて外交部主催の晩餐會に 於る金市長主催の午餐會 寛城子料亭多門館抱へ酌編カ 東名は七日午後四時ごろ家人 両家女中利根靜江 (一八)の 両家女中利根靜江 (一八)の



2月三十日夜北銭南部線の腫 及のため拉 致された 日厳に と次死の叫ひを挙げて、去る 上氏自身希望して 許せば新京に一泊 である 赤十字病院で夫 ので歯の治療の 線である

民各位に御別れの御挨拶を を本郎離哈敬しますに當り

在哈官民に ります、製出されまして以来ハルビン赤十字病院に於 不ハルビン赤十字病院に於 不下妻博士以下の手篇き御 治療と側看病を御受け致し で関ります、御蔭様にて經 過ば甚だ良好で傷口裂傷も 過ば甚だ良好で傷口裂傷も を不具者としてあきらめま きに感泣してゐる次第であ を厚うし今更年ら御恩の厚 を厚うし今更年ら御恩の厚 門醫に託して碎けたる下額 致すのではないかと思ひ事 はないかと思ひ事

快方に向ひけふ來京

歯の治療に奉天へ

満蒙旅館に一泊の豫定

チ

十七名、女學校高橋ツル、金十七名

大資縣に

又もべ

スト

w 0 「ハルビン関通」大 緊城西 者別三里張崗徳屯にベスト患 者別三里張崗徳屯にベスト患

2病舎で日當りの良 ので評判がい 4 鈔^{案對現}大洋 國幣對 動幣對 數 票 對 國幣 對 數 票 對 國幣

事になつてゐるが、中央銀行 於ては夫々歌迎の意を表する 於ては夫々歌迎の意を表する

けるの銀相場 九二九003

長は倫敦からの最新流行柄をは本店を整て秋多竜の生地をは本店を整て秋多竜の生地を 勝又の洋服好評 館響編纂にて犯人收容後直 戦禁止中のところ、 に豫審に廻附され

産婦人科入院患者も構築收容 審理を行つた結果態よ有罪と り秋山司法領事來齊、最後の り秋山司法領事來齊、最後の 、を大連地方法院に廻附するこ 終結し 强盗殺人罪として事件 整結し 强盗殺人罪として事件 件に就ては、既報の 張所主任西棋男殺害の 同店人員新潤縣池灣 爾來約半

警・員二名と共に大連に護途 渋の身柄は五日夜設列事で領 脚を御祈り致します ます去るに臨み皆様の御健 奈良原安平氏

原安平氏は漫町病院に入院治原安平氏は漫町病院に入院治 新京輸入組合前主席書記奈良

外務省情報第二課長由代重總外務省情報第二課長由代重總 氏令闘千鶴十夫人は東京牛込 原産中の處七日朝死去した旨 原養中の處七日朝死去した旨 京都京總領事館に通知があっ つた享年三十四歳



0

長崎商業學校同窓

諸彦二告グ

班は彼氏が感ぎはまつて噛みなっかくし、跳壊にチンとすはつてるとわがらない、あの 一つてみると八千代といふ妓、 がれ石の……朗々たる謠ひが がれ石の……朗々たる謠ひが があり、オヤと思つてふりかへ のあたまのかずり瓶、白と笑ふ、茶目な妓らしい に治まれるよもの りうたひ終るとク



長崎商業學校同窓會臨時事

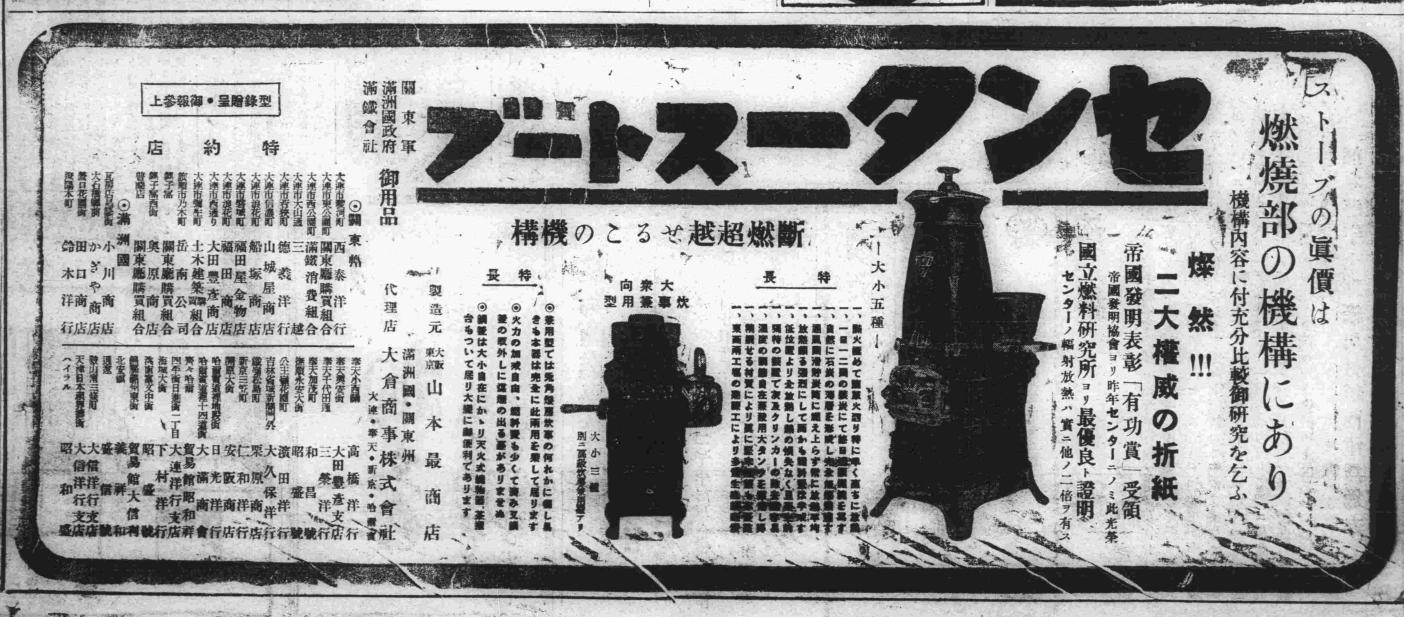


果してどうか 果してどうか 御

良キ病院二入院只管治療ヲ續ケマシタガ追々ト氣候ニモ變化ヲ來シマスノデテ自宅ニテ靜養致シテ居リマシタガ結果面白カラス五月下旬關東州內ノ風光キマシタ事ヲ厚ク御禮ヲ申ヒマス然ル處本人去ル二月ヨリ過勞衰弱ノ気以ニ長春村ヨリ新京ニ至ルマテ二十餘年間皆樣御指導御眷顧ノ下ニ在住サセテ載 當分ノ間左記ニ客寓シテ居リマス申上マス尚出發ノ際ハ熊々御見送リラ 快癒ト共ニ又々をデリマス夫レデ私共家族モー應内也ニポーニーへの左記ノ盧ニ寄寓靜養シテ居リマス夫レデ私共家族モー應内也ニポー本人ハ左記ノ盧一層郷里ノ南國ニ轉地療養ヲ續ケマシタガ追々ト氣候ニモ變化ヲ來シマ及ノデ 載キ厚ク 御禮申上 7 サンテ は

午前九時半鼓奉天に赴くこ 院することにしまして八日 相談の結果同氏の病院に入 上御會ひ出來ることを樂 來哈下され御診療を受ける長島瞬間は態々私の爲に 義歯装填を 日本代を





吉川商會

市政

閣

負八共刊が歌本

機構問題の火手日比谷に 暗鬼を孕む臨時議會

(東京國通)在滿機構の改革問題は官制案も成り之に伴ふ豫算を編成し、來る臨時議會に提案する段取りとなつたが、關東廳の反對は依然特別を極め場合に依つては問題悪化しつゝある現狀に鑑み議會までに實際には現地の反對運動が益々悪化しつゝある現狀に鑑み議會までに實験には現地の反對運動が益々悪化しつゝある現狀に鑑み議會までに實情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提げて岡田首相及び林情を詳細に調査の上臨時議會に於ては本問題を提び、関東廳の反對は依然では本問題を提供で、関東廳の反對は依然に表演を報道となったが、関東廳の反對は依然に表述を表演を表述となる。

は化悪の

約月バルブの激増が目立つて

佛艦砲擊 駐土大使抗

森重八田兩課長拓相訪問

一善處せ

現地の事情を說

が的にバルブの需要を激増してあるので日本のバルブの需要を激増しを獨占せる王子製紙會社では全能力を舉げて需要の調節を全能力を舉げて需要の調節を がルブの輸入數量は激増の一 【イースタンプール酸國通】 一隻のフランス線形盤が七日 だリシャ訪問後スミルナ灣内 を航行中トルコ砲豪より砲撃 を受けたので直ちに砲火を変 したが右につきフランス大使 館は同日トルコ外務省に對し

盛大な出迎へをうけ

近く登廳

に東京國通』過般來風邪で引 院基しく不順なる為め登廳を 見合せ鬱養に努めてゐるが、 大候回復すれば出動の管であ

英國產業視察團

|三十分新京藩來京し九日午 ||左||三十分新京藩來京し九日午後七 ||長、立川率天陽長、久下沼 ||長、立川率天陽長、久下沼

合勢揃ひして關東軍に参刈長官、西尾参謀長、岡村副長を 言、西尾参謀長、岡村副長を さ代表來京の報をうけた新京 署員は驛頭に整列一行を盛大 に出迎へした

問題の穀展如何にと棚られる苦境に立つもの依つてば相當

何應欽氏

受官に陳情するた で決定せる

陸軍側は

强硬に主張

【北平國通】北平軍事分會委員長何應欽氏は七日午後十一時五十分衰良市長はじめ官民 多数歡送裡に南下したが、出 後に際し支那側記者に無った 今次の南下は母の葬式のた めと併せて蔣委員長に年來

首相板挾みの苦境

たかちよく考究す 相は現地の事情につき、 関連との事情につき、 関連との事情につき、

で決定した通りをあくまで主 で決定した通りをあくまで主 で決定した通りをあくまで主

大数量は十三萬七千キロに達 を前年同期に比較すれば、 を前年同期に比較すれば、 を前年同期に比較すれば、 を前年の割四分一順のが増 が示してゐる、而して特に人

十日新京着

皇帝陛下にも謁見の豫定

酸、安東經由赴日

ピコツト氏

0

其他の日程も決る 親日家

今次来滿の英國産業親察園一 ピゴット氏は現在英國鐵鋼輸 出協會の幹事で一行中でも重

ハ市を永遠 堤計畫 に救ふ

經費三

百萬圓で結氷前に着工

努力を拂ふ

戦の管である 五十六少約は、七日午後上ユ 五十六少約は、七日午後上ユ

山本少將語る

1か競園通」 極軍

(東京國雄) 日本製紙

建國精神にそむく

國民の慰撫に躍氣

となつてある

日本のパルプ

る、即ち今から四十六年前の け親は實に故伊藤博文公であ が現は實に故伊藤博文公であ 柄で、公はピゴット第二世の たの頭親とは非常に親しい間 にの頭親とは非常に親しい間 たフラ 年、時の總理大臣母

誕生をわが事のやうに喜ひ、

與安商分省公署秘書官 克 與 額 命ずの省公署民政廳勤務を給入級俸 興安南分省公帰理事官 自公署總務廳勤務を

る努力を拂ふ決心だ

與安南分省公署参事官 松崎 信夫 與安東分省公署視學 誤信せる米國民の豪を

の通り元氣でおりますし傷した、お蔭さまで宅もご覧色々とお世話さまになりま

日本新聞記者協會

醫學博士 冲 王野

日本橋通二〇和登洋行裏 電話五六八九番

新京富士町二丁目二十七番地

散扱、勢力請負、倉庫、金融、運送火災保御

話 電表代內所獲事

運海經金倉保庶店

知

廻らぬ舌に無量のおもひ 有難う

虔の念期せず驛頭を膨す 村上氏來る 興安西分省公署民政應勤務を給九級俸 安西分省公署總務廳勤務を八級俸 公署民政廳勤務を

大・主義第

三經營

今後の方針は 夫が全快の上

NITT

本日から左記新築病院に移ります從前通り一般診療に應べ

告

京錦町三丁目で大

吉野

町三丁

目

御大典記念館前

北海の野に見事院包ふた義人 村上桑太郎氏は奉天で治療の ため八日午後三時二十五分着 列車でシッヨ夫 人、長 男巍 列車でシッヨ夫 人、長 男巍 には坂谷總務才長、大原地方

手渡す名刺

谷次長を設

あつた、まづ頭を半バックに委員議長を始め多數出迎へが

で語るで語る シヅョ夫人語る きめようと思つております。
はいよえまだ今後の方針などいよえまだ今後の方針などの傷がなほつた上臀師の表の傷がなほった上臀師のではおりませんいづれる。

いもう大丈夫だ

トこの度は色々有

高げ 興安北分省公署總務驅勘務を 給入級俸 興安北分省公署理事官 興安北分省公署理事官

婦產小內

電話三一七一番

安北分省公署總務廳勤務を九級俸

金備取所

貨

新發屯清和街

六十九圓)前家

賃

敷設間場

東亞與業株式會社新京出張所新京特別市新發屯清和街第一〇一號

國際運輸離新京支店

つニ關聯スル業務一般

他(二一九六 **富**或子等发行 他(二一九六 **富**或子等发行 他(二一九六 **富**或子等发行

與安西分省公署理事官

大田 特別演習園体報視者へ 上の學生團體に限り拜劇を許可せらるゝ陸軍特別演習には團體族を有する團體及中等學校以来る十月十三、十四日舉行せらるゝ陸軍特別演習には團體族を有する團體及中等學校以来。十月 七 日 お 日

新京支部發會

に供し自由御選定願ます燃料經濟化の發明優良品

良品を揃へて實物實驗

新京日日 00番へ申込を乞ふ 屍体打上げらる

回三第

具展

り發見された

四安 蓋平 海域漁順 開原 懷德 鐵嶺 海龍 鐵嶺

古林木 古林木 吉林木

(=)

米京第二日の米記者團一

交部に謝大臣を、同十一時廿 り郷國務總理大臣を訪ひ會見 り郷國務總理大臣を訪ひ會見

對米放送取止め

都合で取止めとなった都合で取止めとなった

會に臨んだ 日歸りて龍潭山紅葉狩り ピューロー

演習警戒に

腮接警官續々來京

警備の萬全を期す

司令赤龍氏等の一派の歸

局敷は左の如くである

隊出沒說 公債引換え

博克圖附近に

(為) 哈爾漢木石(舊) 漢 司稅稅佐技士(委任)

大 五〇 (二二十) 五〇 (二二十) 三五 (二歳) 二二九 (三歳) 一六 (三歳) 二九 (三歳) 克山 綏化 育から寄附 花家屯驛友

新京地方事務所社會保主催村 上集太郎氏表彰金の内へ密附 したしと宇野范家屯驛友會から 同驛員の圏体范家屯驛友會から の陳金金五圓を本社に寄託

行

驛主催で

日曜

寧安、依蘭、 安園、撫松、朝 東に之等の職員 に発手し

改正森林事務所官制

化、延吉、五常、北安鎮)及一家林事務所五箇所(牧河、敦富業部では大同二年底に終て

要生の増加を目論んである 単生の増加を目論んである 単生の増加を目論んである

領事館署管內

奉書なべ

御一人前

五.

圓

名物

人氣料理

割烹新京の

四海一派近く 東京總領事館署管内の臨時種 東は二十九、三十兩日 同署講 東京總領事館署管内の臨時種

四名を從へ來京した、右に對し黒龍王は午後四時着列車で幕僚 大な慰勞の宴を設け其の勞を 大な慰勞の宴を設け其の勞を 大な慰労の宴を設け其の勞を は愈よ本格的となり七日より 者を招待し慰勞宴を催し認會 新京賽馬倶樂部主催の本年競 賽馬クラブ設宴

富士町乙丁目新京木デ

意

某々匪首の歸順競得に成功

第六回戰 必勝を期す タイガー

作者の三三〇つ古

女中さん入用

才

第三回本社主催煖房展

曾場は南廣場

三三〇〇番返評細聞合せ申込

拳銃二挺所持の

居住消息

瀬り四十九番地鹽澤方へ

師而

日時

-五日「月曜」

本田上政雄氏(他所不定)七 日午前四時死亡 大番地土橋方)七日午前七 青五十分死亡 十九番地〉七日午後四時死

寧年守備除擊退 萬年筆

修販理売

美味一

いものあ

新京ダイヤ街 西山萬年筆専門店

留日を奨励 全支學生の

廣田外相計畫

車軸油 モビールグリース 建築用油

降泰公司商事 部

ALDER AND THE PROPERTY OF THE

新京吉野町一丁目二番地

▶目品業營◆

油

話二二四六番

油

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

三日間

出品申込は電三三〇〇番

智生れ楊良臣(三四)と稱し一 をあ者と何事が劃策すべく入 り込んだ者である事判明、更 に先般の滅高等檢察廳長の人 に先般の滅高等檢察廳長の人 である事判明、更 警備口人 大王溝金鑛 匪團に襲はる

(日

曜

島氏は語る 同等の資料もないのでまる で雲を掴むやうな調査でしたがメチャック氏の記憶を たがメチャック氏の記憶を たがメチャック氏の記憶を たどつて調査の結果トルチャック氏の記憶を が成め自土山村にその営時から住む補人の話によつて遭 離断は自土山村であつた こと判明し目標を立て、歸 つて來た譯ですが死を同じ くして北平を出發した同志 が後見し得て感概無量低 回転の地数を三十年振りに があるためにある。

漸く發見さる 一行無事歸る

ハ烈士遭難地

通り八十一番地ノ六中島方

希望の 新設屯白菊町五丁目二/三六 滿電バス終點左陰 方本 + 人來談

產 親御 米製町三丁目一六

内山で そー

御宴會の大知 「四は否放題」會席七品付……金三個也 本日より向ふ十日間美給連の總動員奉任的サービス御宴會に御會食に此 本日より向ふ十日間美給連の總動員奉任的サービス御宴會に御會食に此 本名表表に限る 「個女どうきの特調を御試食の程お越をお待ち申上ます 新京朝日通り 「本条表に限る」 「日本人様以上の 「日本人様、「日本人体、「日本人様、「日本人体、「日本人権、「日本人権、「日本人権」」「日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、日本人権、「日本人権、日本人権、日本人権、日本人権、日本人権、日本人権、「日本人権、 一報次第多上